



今月のトピックス

◎第11回つしま学び講座

『大正の津島』

日時 2月20日(日) 午後2時から

場所 図書館2階 大集会室

講師 園田俊介(津島市立図書館
副館長)

*事前申込不要・無料
全自由席(48席)

毛織物産業とアメリカ移民の成功で沸く大正時代の津島。同時に、大水害、米騒動、海部郡の成立と廃止、天王川公園の建設など、激動の時代でもありました。

図書館の資料とともに、知られざる歴史をご紹介します。

◎パネル展示

①卯年と津島の120年

津島の歴史を卯年とともに振り返りましょう。

②新春めでたづくし

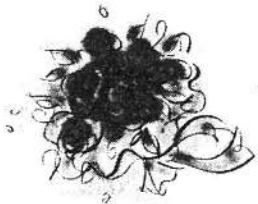
～新年によせて図書館所蔵品展～

図書館には所蔵品が多くあります。一年の始まりを、時を越えて現存する品々とともに祝いましょう。

関連図書もどうぞ。14日(月)まで。

③津島の偉人十人展

*奥の展示コーナーにて常設展示
後醍醐天皇の曾孫とされる「良王」、妻のレオニーが映画の主人公となった野口米次郎など、『海部津島人名事典』の発刊を記念して、偉人10名を紹介します。
同書もぜひご利用ください。



NHKドラマ～大河から連ドラまで～

TVもいいけど原作も！ 読んでみませんか。



●『江 姫たちの戦国』(上・下)

田淵久美子/著 日本放送出版協会

913.6/カ1・2

女の戦は生きること。大奥に至る道のりを浅井三姉妹の江を主人公に描く。

●『四十九日のレシピ』

伊吹有喜/著 ポプラ社 913.6イ

2月15日から放送予定。

●『青穹の昴』(上・下)

浅田次郎/著 講談社 913ア1・2

『浅田次郎とめぐる中国の旅』、『ダ・ヴィンチ 2010年10月号』の特集号も併せてどうぞ。

●『てっぱん』(上)

寺田敏雄/著 日本放送出版協会

913.6ト1

最終回も間近。見逃すなかれ。

新着図書

『シティ・マラソンス』

三浦しをん・あさのあつこ・近藤史恵

文藝春秋 913.6シ



3人の作家によるニューヨーク・東京・パリを舞台にした短編集。
突然の社長命令で、ニューヨークシティマラソンに参加することになった
安部は……。 (「純白のライン」より)

マラソン人生をリタイアした元アスリートたちが、再びスタートライン
に立ち、走ることに関わっていく。

ベストリーダー 先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『蜜姫村』 乾ルカ/著 ← 昆虫学者の夫と東北の山村を訪れた和子が見たものは…。和製ホラー。
- 『管理職・職場リーダーのための人事・労務Q&A』 近藤圭伸/著 ← 職場で使える部下との対話集。
- 『タイムスリップ紫式部』 鯨統一朗/著 ← 女子高生が平安時代にタイムスリップ！現代に戻れるか？！
- 『おしんの遺言』 橋田壽賀子/著 ← 時に厳しく、時に優しく、おしんに託したメッセージ。
- 『日本の色・世界の色』 永田泰弘/監修 ← 色の由来やイメージされる風景等を紹介した色名事典。
- 『喜嶋先生の静かな世界』 森博嗣/著 ← 大学で喜嶋先生と出会った僕は学ぶ意味を見出していく…。
- 『おいしい中国』 揚逸/著 ← 中国東北部の食文化を写真で紹介。餃子、腸詰め、よりどりみどり！
- 『ノルウェイの森』(上・下) 村上春樹/著 ← 昨年劇場公開された作品。この機会に読んでみては？
- 『孤高のメス』 大鐘稔彦/著 ← 一流の腕を持つ外科医が患者を救っていく…！
- 『オサキ鰻大食い合戦へ』 高橋由太/著 ← 古道具屋の手代と魔物のコンビがお江戸の事件を解決！

新しいDVDが入りました

- ・「陽炎の辻2・3」(各全5巻)・「夕凧の街桜の国」
 - ・「西の魔女が死んだ」 ・「崖の上のポニョ」
 - ・「ミス・ポター」 ・「トキオ」 ・「天使と悪魔」
 - ・「アマルフィ」 ・「つみきのいえ」 などなど
- 詳しくは、新着AVコーナーのファイルを参照

その時、どうする?!

「突然失業したら…」 「スピーチを頼まれたら…」 「英語で話しかけられたら…」
どうしますか？頼りになるハウツー本を集めました。2月半ばまで。
下旬からは起業展特集。



図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム(「図書館だより」)など、ほぼ毎日更新しています。
キーワードは「津島市立図書館」。

<http://www.justmystage.com/home/toshokan/>

休館日

22日(火)(毎月第4火曜日)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1

電話 (0567) 25-2145

